

久留米支店

料金後納
郵便

ゆうメール

ACTIVE ASSOCIATION

LINK

中経協ニュース

人が 企業が 情報がLINKする
CHIKUGO 中経協

筑後中経協宣言

いきいき「人の輪」を創造し、広げよう
いきいき「ビジネスの輪」を創造し、育てよう
いきいき「情報の輪」を創造し、伸ばそう

Vol. 146

2022年11月・12月

令和4年度 チャリティー講演会 福岡ソフトバンクホークス前監督 工藤 公康 氏

国際交流セミナー・ビジネス交流セミナー

会員インタビュー 社会を、暮らしを循環させるトラック運送

広報委員会リレーコラム 「歓びの歌」 久留米あかつき幼稚園 理事長 藤田 喜一郎 氏

DX推進セミナー・会員拡大促進のお願い

お知らせ・会員事業紹介・催事情報

ジェーライン九州株式会社
代表取締役社長 原 哲也 氏



知識・技術態度



自分が変われば未来が変わる

失敗から学んだコミュニケーション

■日時：9月15日(木) 14時00分～15時30分

■会場：久留米シティプラザ グランドホール

■講師：福岡ソフトバンクホークス前監督
工藤 公康 氏



講演会概要

現役中に14度のリーグ優勝、11度の日本一に輝き優勝請負人と呼ばれ、実働29年間プロ野球選手としてマウンドに立ち続け、福岡ソフトバンクホークスの監督に就任してからは7年間で5度の日本シリーズを制覇。そんなこの福岡の地で愛される野球人、工藤公康氏が登壇。

勝ち続けることが難しいプロ野球界で監督時代に“何を大切に”チームを作ってきたのか、選手の可能性を最大

限引き出すために、実践してきたこととは？

当時の失敗やエピソードを踏まえた講演内容に集まった協会会員はもちろん、一般参加者もうなずくシーンが見られた。「相手に求める前に自分が変わる」野球だけに限らず様々な組織で役に立ちそうな講演内容と、時折選手の名前も飛び出すエピソードで大いに会場を沸かせた。



選手はもちろん、コーチ、トレーナー、球団スタッフとも密なコミュニケーションで常勝軍団を築いてきた工藤氏。貪欲に学びを続ける姿勢こそ頂点に立ち続けた一流の野球人の理由だと感じました。

今回のチャリティー講演会には860名もの方にご参加いただき、無事に開催できたことに感謝いたします。
(例会委員会 委員長 松永)

チャリティーにご協力いただきありがとうございました。



募金総額

チャリティー金額合計553,703円に協会より46,297円を追加し、60万円を寄付いたしました。

寄託先：久留米天使園様・西日本新聞民生事業団様

国際交流セミナー

■日時：8月25日(木) 15時00分～16時30分

担当:国際交流委員会

■会場：筑邦銀行本店3階大ホール

クラウドファンディングの仕組みを学ぶ!

令和4年8月25日(木)、筑邦銀行本店3階大ホールにて「国際交流セミナー」を開催させて頂きました。

今回は(株)Makuake専門性執行役員の北原成憲氏をお呼びし、「クラウドファンディングの仕組みを学ぶ!」～日本から世界に進出したマクアケプロジェクト～という演題でセミナーをしていただきました。

斬新な新商品を創出するマクアケの仕組みや、九州地区のマクアケプロジェクト事例などをお聞かせ頂き、会員様のビジネスチャンスに繋がったのではないかと感じました。弟のプレゼンが少々心配でしたがそんなことはご無用!兄貴の私よりよっぽど上手い素晴らしいプレゼンテーションでした!弟に負けないように私も頑張ります(笑)。(国際交流委員会 委員長 北原 将裕)



講師：(株)Makuake専門性執行役員
北原 成憲 氏



ビジネス交流セミナー

■日時：8月22日(月) 12時30分～15時45分

担当:ビジネス交流委員会

■会場：久留米シティプラザ大会議室

高校生とSDGsについて対話

久留米商業高校・南筑高校・三井中央高校・信愛学院のみなさんとSDGsをテーマに共に対話する事業を開催しました。

学生たちのSDGsへの関心の高さやビジネスのやり取りを模したカードゲームを通じて商売や経営の仕組みについても非常に興味があることを認識できたセミナーでした。

また、終了後のアンケートでは、「他の学校の学生や大人たちなど初対面の人たちと交流できたことが良かった、楽しかった」との意見をたくさんいただきました。学生のみなさんが地域社会とのつながりを体感しながら楽しめる有意義な事業となりました。

(ビジネス交流委員会 委員長 溝田 正樹)



ジェーライン九州株式会社

この人に聞く

社会を、暮らしを循環させるトラック運送



代表取締役社長
原 哲也さん

自動車産業の発展とともに、運送のメインは鉄道からトラックへと変化した。ネット通販が一般的となり、流通の規模が拡大している昨今、トラック運送なくして物流は成り立たなくなっている。ジェーライン九州はSmile and Trust「笑顔と信頼で真心を運びます」がキャッチフレーズ。ひとつひとつの荷物を丁寧に扱い、段ボールすら傷つけることなく送り届ける荷役技術。預かった荷物をそのままの状態でも適正な温度で運び品質管理。規律的に時間を守りながら、急なトラブルにも柔軟に対応する時間管理。すべて先代から継承されたものである。



始まりは1台のダンプから 現在は50台を有する運送業へ

宮崎 まず会社概要を教えてください。
原 昭和50年に先代が1台のダンプを購入し土木建設業を創業したのが始まりです。時代に翻弄されつつ紆余曲折を経て、一般貨物運送事業免許を平成6年に取得。2台の4tトラックを購入し本格的に建設機械運搬の運送業を開始しました。

創業当時の運送業は、昭和のトラック野郎が活躍していた時代です。派手な車両の装飾、スピード違反、積載重量違反は当たり前、休みなしで働きつづめ。当時を知るドライバーによると、帰る暇なんてほとんどなかったからお金を使う暇はなく、トラックの中にいつも数百万円を所持していたらしいです。

そんな時代ですから事故は多く、運送保険料は毎年値上げされるような状態でしたが、それ以上に収益を上げることで成り立っていた時代でした。会社はその時代の流れに乗り急成長していき

ました。当時はすでにバブル崩壊していましたが、建設関連において長年景気回復の兆しがなく、仕事量の減少、大幅な値引き、取引先の廃業などと収益力は年々悪化していきました。そんな中で平成15年頃に一台の一般貨物トラックを購入し、建設機械運搬から食品関係の輸送に徐々に事業転換していきました。

宮崎 まさに紆余曲折ですね。
原 新たな取引先の需要により、冷凍車による輸送、長距離輸送等へ時代のニーズに合わせて事業を軌道修正しな

がら今日に至っています。食品は人間にとって必要不可欠で、絶対に無くならないものであり、同時に輸送品目の転換を図ったのは正解だったと思います。

現在は冷凍食品を中心に、温度管理品、飲料、化学製品などの運送事業を行っています。保有車両は冷凍車35台、一般車15台の合計50台です。そのほとんどが10tトラックで、長距離輸送が7割、地場輸送が3割。長距離の多くが関東便で、1運行につき5日行程です。運送業界、特に当社のような長距離主体の輸送形態は、ドライバー一人当たりの拘束時間が他業種に比べて2割程多く、賃金は2割少ないと言われています。この事は2024年問題とも合わさって業界全体で大きな問題となっています。

父への想いと感謝の心

西山 先代についてもう少し詳しく教えてください。

原 20代の頃は父と一緒に仕事をしていたのですが仲違いしてしまい、10年ほど離れていましたが、その間は看護師として働いていました。年々互いに歳を取ったこともあって氷解していき、父が亡くなる3年前に「会社に戻ってこい」と父の方から折れてきました。父は特に頑固だったので、これは相当なことだろうなと思い、他の家族とも真剣に相談しました。父は歳を取って病気も抱えており、私自身も仲違いしていたことを深く反省・後悔していたこともあって会社に戻ろうと決心しました。

会社概要

所在地 三養基郡みやき町大字江口7344番地2
TEL.0942-89-1212
代表取締役社長 原 哲也
創設 昭和52年5月25日
社員数 66名
業種 一般貨物自動車運送事業
貨物自動車利用運送事業

戻ってきた頃は、重機を運ぶ会社から、食品・飲料・化学製品等を運ぶ会社へと完全に移行していましたが、私は全くの素人で会社に知っている人は誰もいない状況でした。最初の1年は長距離トラックに乗っていたのですが、父から経営学を学べた訳でもなく、すぐに父が病気になる、そして瞬間に亡くなってしまいました。遺された会社や社員をどうしようと、父と死別する悲しみを乗り越える暇もなく、ものすごいプレッシャーに襲われたのを憶えています。承継するにも、まだまだ自分に出来ない事が沢山ありましたが、私に実力が伴っていないのは明白でした。

それでも今3年が経ち、何とか事業を継続出来ているのは、先代が遺した功績です。先代が遺してくれた、あの時信じて会社に残ってくれた社員の皆さんが、今も変わらず頑張ってくれていて、私の背中を押し続けてくれているからなのです。



金川 それは先代の努力を社員が見ていたということですね。

原 父は私が会社にいない間、自分の跡を継がせるのは哲也しかいない、哲也が帰ってきたいと思えるような会社にするという一心で頑張っていたというのを別の人から聞いていました。ただ、一緒にいると怒鳴られた記憶しかありません(笑)。どんなに頑張っても直接褒められた事はありませんでしたし、典型的な昭和の父親でした。

ドライバーの環境改善へ

西山 そんなお父様の意志もふまえた経営理念はどうですか？

原 私が代表になった時、社員の前で所信表明したことがあります。それはトラックドライバーの社会的地位向上と、2割少ないと言われる収入の改善を目指

し、それに向かって邁進していく事です。私の会社経営は全てこれにつながっています。

トラックドライバーは皆さんが寝静まっている中、眠い目を擦りながら一生懸命荷物を運んでいます。巷に物が溢れかえり、いつでも何処でも欲しいものがそこにあるのは、ドライバーさんたちが一生懸命働いているからです。

物流というのは人間の血液と同様、絶たれれば経済が死に絶えてしまう重要な仕事です。ですがその重要性がまだまだ社会的に認知されていないですし、燃料をはじめとする原価高騰が価格転嫁されないなど不遇を受けています。コロナ禍では医療従事者が大変感謝され、国からも手厚く保護を受けましたが、医療従事者に点滴や薬、機械などを運んでいるのはトラックドライバーです。これがなくなったら、医療従事者も治療は出来ないという事をもっと知ってほしいです。

金川 これからの展望は？

原 当社独自の輸送品質を打ち出し、安全輸送に努めて商品価値を高めていきたいです。そのために、以下の6項目を強化していきます。

- 常温、定温、冷蔵、冷凍の4温度帯に対応した輸送
- 九州一円の地場輸送から、中距離～長距離に至る輸送範囲
- 品質保持に特化した車両構造と温度管理能力
- 預かったものを大切に扱い、丁寧に積み付け荷下ろしし、丁寧に走る質の高いドライバー育成
- 車両故障などのトラブルを早期発見、早期対応できるシステムの構築(車両整備部門の充実)
- 事故防止に向けた様々な取り組み(安全大会への参加、ミーティングの充実、健康管理)

冒頭で、当社の沿革として紆余曲折あったとありましたが、それはある意味、時代に合わせて様々な転換を図って生き残ってきたという事です。現在、AI技術の発展により自動運転化の開発、ドローン技術の進歩による無人配送なども将来的にはこの業界に取り組みされてきます。また、車両の内燃機関はEVや水素技術といったものに置き換わり、カーボン



インタビュー中の一コマ

ニュートラルに向けた取り組みが求められます。

これからも時代の様々な変革に対応しつつ、当社がこれまで人を大切にする事で繁栄してきた事を念頭に置き、事業を継続していきたいと思えます。

自分が未熟だったからこそ

宮崎 座右の銘をお願いします。

原 医療従事者時代に「知識・技術・態度」が習得過程として求められました。知識や技術がしっかりといても、態度が伴わないと信頼されない事を学んだ職業倫理観の教えですが、これは医療関係者だけではなく、私の人生、とりわけ会社経営においても非常に大切だと思っています。

正しいことを行うにはエビデンスが必要、だからまず知識を習得する必要があります。知識が得られればそれを実践したい意欲が湧いてきて、結果、技術が磨かれる。ただしそこに態度が伴っていないと顧客からの満足は得られません。失敗した時には誰も助けてくれません。私自身、知識や技術のない未熟な社長としてスタートしましたが、「態度」について真剣に、慎重に取り組んできたからこそ、仲間やお客様にも助けてもらえていると思っています。

金川 最後にご家族や趣味などお願いします。

原 妻と小学5年生の娘10歳です。趣味はゴルフと洗車、そして家族サービスです。忙しさで何でも中途半端になっていますが、家族が洗車を手伝ってくれたりもします。娘はまだハグもしてくれますし関係は良好です。

ゴルフについてはまだ始めて4年ほどですが、父に勧められやっておいて良かったと思います。様々な方にお声掛けして頂けるようになりました。



歓びの歌

久留米あかつき幼稚園
理事長 藤田喜一郎



毎年暮れになると、日本各地でベートーベン作曲の交響曲第九番「合唱付き」が上演されます。年末に演奏するのは日本独特の風習ですが、国連主催のコンサートでは、必ずと言っていいほどこの「第九」が演奏されます。

ベートーベンが1770年ドイツのボンで生まれました。父親は(売れない)音楽家でしたが、自分の子どもに音楽の英才教育(それもスパルタ式の)を与え、その才能が開花すると「神童」、「モーツァルトの再来」として、我が子をお金のために売り出します。現代なら「児童虐待」で訴えられるレベルです。

青年となったベートーベンが、親から自立して「音楽の都」ウィーンに出て行きます。まずはピアニストとしてデビューし、社交界でも知られるようになり、その後作曲家としても成功します。しかし、好事魔多し。音楽家として何よりも大切な聴力が徐々に衰えていき、一時は自殺さえ考えたようです。でも私は思うのです。耳が聞こえなくなるのも悲劇ですが、視力を失うよりも良かったのではないかと。なぜなら目が見えなければ、楽譜に音符を書き込む作曲が出来なかったからです。ともあれ、その後ベートーベンが世を去るまで傑作の数々を遺していきました。

さて「第九」の話。よくご存じのあの「歓びの歌」のメロディーは、ベートーベンにしても、とっておきの特別な旋律だったので

す。証拠としては、第九作曲の随分前のスケッチブック(下書き)にその旋律は書かれていましたし、完成した第九交響曲の第四楽章において、その旋律がいよいよ姿を現すのですが、チェロ・コントラバスの低音楽器の演奏に始まり、弦楽の中音楽器、高音楽器と続き、最後にオーケストラ全体で演奏されます。

一つの主題(メロディー)を続けざまに四度も繰り返すのは、他の作品には有りません。それくらいベートーベンのお気に入りだったのでしょ。この第九の最大の特徴は、人の歌声が入った世界初の交響曲、ということです。その歌詞に「兄弟たちよ、世界は一つになる」という部分がありますが、私はこの思想にベートーベンが共感したのだと思います。

今年第九の演奏会に行けない方は、12月31日午前11時からドリームスFM(76.5)の私の番組(クラシックをあなたと)でも放送しますので、お聴き下さい。

ところで、この「第九」、日本で初めて演奏されたのは、どこだったかご存知ですか? 続きは『徳島が先? 久留米が先? 第九はじめて物語』で。QRコードを読み取ってご覧下さい。



DX推進プロジェクト会議セミナー

■日時：9月9日(金) 14時30分～16時30分
■会場：久留米シティプラザ 大会議室

9月9日(金)14時半より久留米シティプラザにて現職の参議院議員でもある山下雄平氏をお招きして、『日本のデジタル戦略と地方創生』の題目としてお話しいただきました。

現在の地方を取り巻く現状や国のデジタル田園都市構想を具体的な施策の例、他の地方都市での活用実例などをわかりやすくご紹介されていました。講師料を辞退されたこともあり記念品を会員企業の野村織物様にご用意いただきましたが皆様に野村織物様のご紹介もできて良かったです。

(DX推進プロジェクト会議 議長議長 才川 豊揚)

担当:DX推進プロジェクト会議

講師：参議院議員
山下 雄平 氏



充寛労務管理事務所

所長 隈 充寛

〒830-0037 久留米市諏訪野町2378-21
TEL.0942-33-5104 FAX.0942-33-3999

創業100年 確かな信頼と技術をお約束

株式会社 篠原工務所

代表取締役 篠原 靖典

〒830-0023 久留米市中央町29-19
TEL.0942-32-5427 FAX.0942-34-0067

ゆめタウンの酒専門店

ヴァンドール百年屋

★ワイン1200種類
★焼酎1000種類
★日本酒 800種類

ワインアドバイザーが
お待ちしております。
TEL.0942-45-7122

金子建設株式会社

代表取締役社長 金子 泰大

〒830-0003 久留米市東榑原町487
TEL.0942-31-0001 FAX.0942-38-1361

さまざまな要望をビデオ化する 有限会社久留米映像

代表取締役 小田 洋子

〒830-0001 久留米市小森野5丁目10-12
TEL.0942-33-7781 FAX.0942-33-7789

最所産業株式会社

代表取締役 最所 美博

〒839-0861 久留米市合川町90
TEL.0942-43-3754 FAX.0942-43-3542

seisui law office

青翠法律事務所

代表弁護士 宮崎 智美

〒830-0023 久留米市中央町38-6-3F
TEL.0942-36-2177 FAX.0942-36-2188

「お客様のために、お客様とともに」サービスプラスワン

田中藍株式会社

代表取締役社長 田中 達也

〒830-0022 久留米市城南町8-27
TEL.0942-32-6331 FAX.0942-32-6336

設備投資の事ならおまかせ下さい。

ちくぎんリース株式会社

代表取締役社長 田中 靖正

〒830-0032 久留米市東町37番地3
TEL.0942-38-1488 FAX.0942-38-3735

品質とスピードの印刷 中央印刷株式会社

代表取締役 富安 康太

〒830-0025 久留米市瀬下町38
TEL.0942-33-0388 FAX.0942-33-0389

不動産のご用命は

西日本産業株式会社

代表取締役 今村 公榮

〒830-0039 久留米市花畑3丁目3番地3
TEL.0942-39-3211 FAX.0942-35-5809

100年後も、事業のそばに。

日商保険コンサルティング株式会社

代表取締役 橋本 安太郎

〒830-0018 久留米市通町6-17
TEL.0942-34-3311 FAX.0942-39-8561

『オフィスのトータルプロデューサー』

橋本事務機株式会社

代表取締役社長 橋本 和幸

〒830-0023 久留米市中央町20番地-32
TEL.0942-34-3261 FAX.0942-37-1777

「困った!人がいない」を解決します

公益社団法人

福岡県高齢者能力活用センター

〒830-0035 久留米市東和町6-9 フジホーム久留米ビル7F
TEL.0942-35-0520 FAX.0942-35-0528

保険を味方に未来を創る

株式会社 ベストコンサル

代表取締役 山下 剛司

〒834-0115 八女郡広川町新代1110
TEL.0943-32-5584 FAX.0943-32-5599

大阪ずしあごすけ饅頭

株式会社マルミ商会

代表取締役社長 柿沼 泰子

〒830-0055 久留米市上津2丁目6番20号
TEL.0942-22-2085 FAX.0942-22-4806

株式会社 森光商店

取締役社長 森光 栄一

〒841-8611 鳥栖市藤木町字若桜9-7
TEL.0942-85-1125 FAX.0942-83-8868

清涼飲料と自動販売機のことなら

久留米ペプシコーラ販売(株)

代表取締役社長 伊藤 孝

〒830-0052 久留米市上津町向野2228-417
TEL.0942-21-8321 FAX.0942-21-8323

令和5年1月に会員数500社を目指して

令和4年10月時点での筑後中経協の会員数は「469社」です。この会員数を令和5年1月初めまでに「500社」になる事を目指して会員拡大促進中です。31社足りませんので、退会なども加味すると後「50社」の会員拡大を目指しています。そして令和5年1月開催予定の30周年記念事業の際には、念願の500社の団体になった事をお祝いしたいと思っています。

各副会長・委員長始め、会員の皆様一人ひとりの新入会員へのお声かけが重要になります。時間も限られて残り1か月しかありません。是非とも、皆様のお力をお貸しください。新入会員にご興味がある方がおられましたら、所属委員長、議長もしくは事務局までご連絡をよろしくお願い致します。

会員拡大プロジェクト会議 副会長 坂田 博輝 議長 深井 伸吾



MARKETING DX
MEDIA STRATEGY
BRANDING

G SITE PLANNING
 株式会社ジーサイトプランニング

TVCM WEB
METVERSE



業務日誌	
9月 1日 新入会員交流会(グリーンビル)	9月 26日 30周年記念事業プロジェクト 部会長会議 (筑銀)
9月 8日 正副会長会議・理事会(筑銀)	9月 27日 輝く筑後委員会(久留米 惣吉)
9月 9日 DX推進プロジェクト会議セミナー (久留米シティプラザ)	9月 28日 総務改善プロジェクト会議 (筑後中経協事務局)
9月 9日 DX推進プロジェクト会議 (焼鳥 しん吉)	10月 1日 第14回クローバーの会(独身 交流会)(久留米ホテル エスプリ)
9月 13日 30周年記念事業プロジェクト 部会長会議 (筑銀)	10月 4日 地域交流委員会(焼鳥 しん吉)
9月 15日 例会委員会 (久留米シティプラザ)	10月 12日 例会委員会 (焼鳥 しん吉)
9月 15日 チャリティー講演会 (久留米シティプラザ)	10月 12日 30周年記念事業プロジェクト 部会長会議 (筑銀)
9月 20日 LINEWORKS講習会 (オンライン(zoom))	10月 13日 正副会長会議・理事会(筑銀)
9月 22日 若者と地元経営者との交流会 (中止)	10月 20日 広報委員会(久留米ホテル エスプリ)
	10月 24日 福岡県中経協連合会合同例会 (柳川藩主立花邸御花)
	10月 26日 社員のための企業訪問研修会 (アサヒシューズ(株))

新会員

- 服部印刷(株) 代表取締役 本田 有美子 氏
久留米市梅満町410-1 印刷業
TEL.0942-33-6431 推薦:(有)ティーズデザイン、(有)久留米即売センター
- (株)ちくぎんテクノシステムズ 代表取締役 木下 雅介 氏
久留米市東合川五丁目7番33号 情報サービス業
TEL.0942-27-7851 推薦:(株)ちくぎん地域経済研究所
- (株)ヨシマサ 代表取締役 松石 和博 氏
久留米市日吉町3-19 飲食業
TEL.0942-37-5123 推薦:(有)ティーズデザイン、(株)トラスト
- (株)うまコーポレーション 取締役副社長 上村 正幸 氏
久留米市津福今町419-3 飲食業
TEL.0942-27-5490 推薦:西日本産業(株)
- (株)福笑い 代表取締役 川上 健一郎 氏
久留米市東町1-15 障害者就労支援A型、グループホーム
TEL.0942-35-6000 推薦:北原ウエルテック(株)、(有)いきいきリハビリケア

住所の変更

- (株)シーズアース
変更前:久留米市宮ノ陣4-29-11 久留米ビジネスプラザ306-2号
変更後:久留米市宮ノ陣4-29-11 久留米ビジネスプラザ501号
- (株)ノーブル
変更前:久留米市日吉町11-7 ノーブルヒルズビル4F
変更後:久留米市日吉町11-1-1F
- COCORO
変更前:久留米市野中町1192-1-702
変更後:久留米市白山町110-4

11月~12月 催事情報

若葉会遠征

担当:若葉会(事務局)

期日:11月8日(火)~9日(水)
 場所:高遊原カントリークラブ(熊本県上益城郡)

地元企業視察研修

担当:地域交流委員会

期日:11月11日(金) 9時30分~16時45分(9時15分集合)
 場所:(公財)水素エネルギー製品研究試験センター

国内経済視察研修

担当:国際交流委員会

期日:11月21日(月)~23日(水)
 場所:沖縄県那覇市

11月例会講演会

担当:例会委員会

期日:11月24日(木) 16時30分~18時30分
 場所:ハynesホテル久留米

11月例会後会員懇親会

担当:地域交流委員会

期日:11月24日(木) 18時45分~20時30分
 場所:ハynesホテル久留米

経営向上セミナー

担当:経営向上委員会

期日:12月13日(火) 16時00分~17時30分
 場所:久留米シティプラザ久留米座

人、まち、地域を「動かす人」がいる銀行へ



筑邦銀行



筑邦銀行
キャラクター
チカッパ



久留米市諏訪野町2456番地の1 TEL 0942-32-5331